

適応疾患 療法名	薬剤 1日投与量・方法	投与時間	投与日	投与ルート	投与間隔、総コース	主な副作用	適応
胆道がん	①、S-1単剤 TS-1(体表面積計算) 1日2回 1.25㎡未満 40mg/回 1.25㎡-1.5㎡未満 50mg/回 1.5㎡以上 60mg/回		DAY1-28	経口	1コース42日 4週投与2週休薬	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	TS-1は体表面積あたり投与量/回異なる。
	②、GEM単剤 GEM 1000mg/㎡/d	30分かけて	DAY1、8、15	点滴静注DIV	週1回投与を3週連続し、4週目休薬を1コースとして投与を行う 1コース28日	骨髄抑制、悪心嘔吐	
	③-1 デュルバルマブ+GC療法 デュルバルマブ 1500mg/body CDDP 25mg/㎡/日 GEM 1000mg/㎡/日	60分かけて 60分かけて 30分かけて	DAY1 DAY1、8 DAY1、8	点滴静注DIV	1コース21日	インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、肝・腎・心・肺障害、血栓塞栓症、骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、脱毛、聴力低下、腎機能障害	
	③-2 デュルバルマブ単剤療法(GC併用後) デュルバルマブ 1500mg/body	60分かけて	DAY1	点滴静注DIV	1コース28日	インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、肝・腎・心・肺障害、血栓塞	
	④ GC療法 CDDP 25mg/㎡/日 GEM 1000mg/㎡/日	60分かけて 30分かけて	DAY1、8 DAY1、8	点滴静注DIV	1コース21日	骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、脱毛、聴力低下、腎機能障害	
	⑤ GS療法(S-1+GEM) GEM 1000mg/㎡/日 TS-1(体表面積計算) 1日2回 1.25㎡未満 30mg/回 1.25㎡-1.5㎡未満 40mg/回 1.5㎡以上 50mg/回	30分かけて	DAY1、8 DAY1-14	点滴静注DIV 経口	週1回投与を2週連続し、3週目休薬を1コースとして投与を行う 1コース21日	骨髄抑制、悪心嘔吐、食欲不振、発疹、下痢、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	TS-1は体表面積あたり投与量/回異なる。
	⑥ GC+S-1療法 CDDP 25mg/㎡/日 GEM 1000mg/㎡/日 TS-1(体表面積計算) 1日2回 1.25㎡未満 40mg/回 1.25㎡-1.5㎡未満 50mg/回 1.5㎡以上 60mg/回	60分かけて 30分かけて	DAY1 DAY1 DAY1-7	点滴静注DIV 点滴静注DIV 経口	1コース14日	骨髄抑制、悪心・嘔吐、下痢、脱毛、聴力低下、腎機能障害、食欲不振、発疹、全身倦怠感、口内炎、色素沈着、流涙	
	⑦ GC+Pem療法 CDDP 25mg/㎡/日 GEM 1000mg/㎡/日 ペムブロリズマブ 200mg/body	60分かけて 30分かけて 30分かけて	DAY1、8 DAY1、8 DAY1	点滴静注DIV 点滴静注DIV 点滴静注DIV	1コース21日	骨髄抑制、インフュージョンリアクション、甲状腺機能障害、間質性肺炎、1型糖尿病、食欲不振、神経障害(しびれ、麻痺など)、腎障害、肝不全、肝機能障害、過度の免疫反応、皮膚障害、脳炎、下垂体機能低下症、副腎障害、下痢、大腸炎、消化管穿孔、静脈血栓	CDDPIは8コース目まで使用 9コース目以降はGEM+Pem